

のほけつ

●No. 419 ●昭和60年9月1日発行



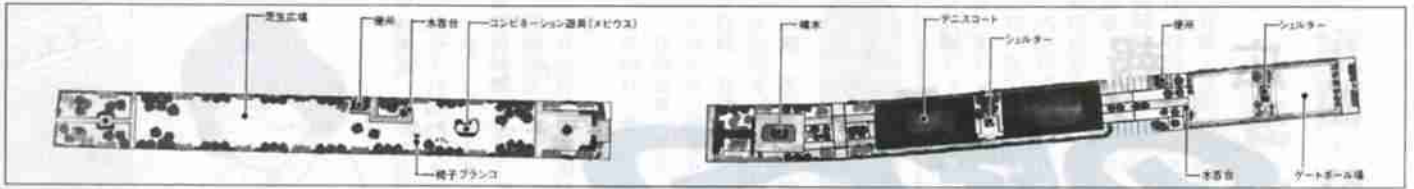
「自分の庭からとってきた花や山に行ったとき見つけたつるなどを
 利用して生けるんですよ」(佐々木千代代表)

普通では利用しないものも生花に利用するのが鶯別生花サークル。
 公民館講座終了後に結成され、今年で4年目を迎えています。指導
 するのはただ1人の経験者、田中悦子さん。

「生花のおもしろさは、かわいい花をそばで見れること。生花には
 普段みられない花の美しさがあるんですよ」とのこと。

唯一、発表の場である秋の文化祭では、新しく建設された鶯別公
 民館に作品が展示されます。

'85
9.1



若草中央公園完成予想図

市民憩の場次々と着工

ミニ版大通公園：若草中央公園

若草町地域住民の健康づくりや憩の場として、若草中央公園の造成が始まりました。場所は若草町四丁目の新学田通りから若草町二丁目に至る延長四百九十六メートル、幅員三十五メートルの市道で中央分離帯を利用して造成するものです。

形や規模は、札幌市の大通公園のミニ版ともいえる公園づくりを目指しています。事業計画は昭和六十、六十

一年度の二か年で、約一億三千万円の事業費を投入することになっていきます。

今年度は、若草町四丁目の新学田通りから中央通り（道

富士会館・富士地区コミュニティ広場

一方、富士町七丁目の米馬集会場は、地域の集会所として長い間利用されてきましたが、老朽化が著しく危険なため老人憩の家「富士の家」とともに解体されました。今、この跡地に新しい地域の集会所として「富士会館」の建設が進められています。

新設される「富士会館」は、木造平屋建三百五十八・〇二平方メートルで、大広間、和室、調理実習室などが整備されます。

また「富士会館」の建設と並行して、同敷地内にゲートボール場二面を造成し植樹するほか、駐車スペースなどを設ける「富士地区コミュニティ

々上登別室蘭線」までの二百六メートル、幅二十一メートルを四千九百万円の事業費で造成を進めます。一面に芝を張り周囲を植樹する芝生広場を中心に、大型遊具、水呑台、便所、シムルターなどを整備し、十二月二十日完成予定です。

来年度は、残り二百十メートルにテニスコート、ゲートボール場各二面、駐車場などを整備する予定です。



工事が進む若草中央公園



基礎工事が進む富士会館



解体された米馬集会所

助役退任あいさつ
情熱・誠実・実行を
信条に職務に精励
関藤輝雄



私はこの度、一身上の都合により、八月一日をもちまして登別市助役の職を円満に退職いたしました。

助役在職中にはひとかたならぬお世話になり中浜市長の補佐役として、情熱・誠実・実行を信条に職務に精励し大過なくその重責を果たすことができましたことは、これひとえに皆様方の心ごもる御協力の賜でありまして、退職にあたり深甚なる御礼と感謝を申し上げます。次第であります。

顧りみますと、女満別町から当時の幌別町に赴任いたしましたのが昭和三十一年であり、今日まで二十九年七ヵ月、通算自治体生活三十七年余の職務を閉じさせていただきました。

今後は、愛する登別市に永住し、登別市の発展と市民の幸せのため微力ですが、ごさいが誠心誠意在職中に培いました経験を生かし、努力を傾注いたす決意でございますので旧に倍し御支援御鞭撻下さいますようお願いし助役退任のごあいさつに代えさせていただきます。



提灯のともる下、市民200人の鬼踊り大群舞



命中するかな



見よノかあやまのハワ



大人気の「熊舞」

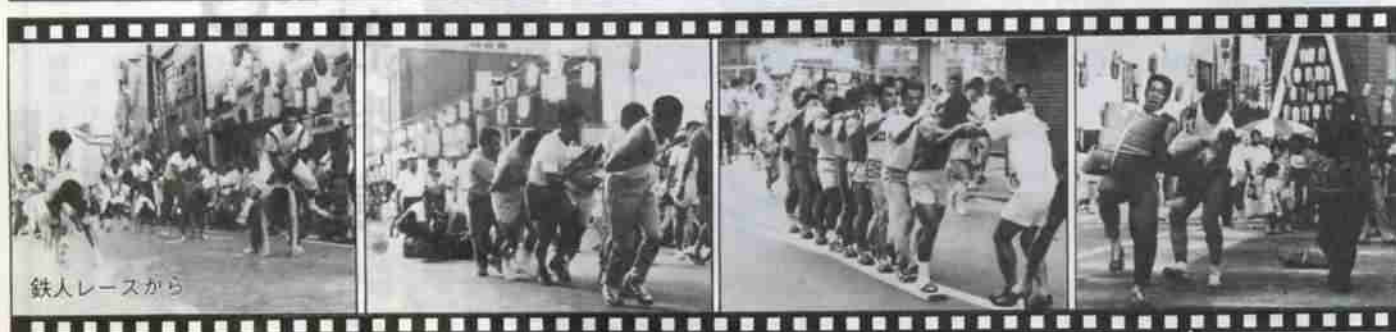
第三回
のぼりべつ提燈
まつり



めいっはい力を入れてハンマーストライカー



強腕の力をこめて勝負ノ



鉄人レースから



楽しい老後は仲間とともに

— 老人福祉特集 —

九月十五日は「敬老の日」。この日から二十一日まで「老人福祉週間」です。市内には、仕事を持って第一線で活躍するお年寄り、趣味や創作活動に意欲を燃やすお年寄り、社会奉仕に参加するお年寄りなど、一人でコツコツとがんばっているお年寄りが大勢います。でも、一人よりは大勢の仲間と一緒に活動する方が、もっと楽しいのではないのでしょうか。今号では、生きがいのある老後を求めて積極的に活動が続いているお年寄りの中核である老人クラブ連合会に目を向けてみました。

ふれあいのなかから

豊かな老後を

医療の著しい発達による種々の病気の克服、食生活の向上などで、日本人の平均寿命は飛躍的に伸び、男性七四・五四歳、女性八〇・一八歳（五十九年厚生省発表）と、世界一の長寿国となっています。現在、登別市には、六十五歳以上の方が、約五千九百名います。昭和五十五年（国勢調査）の約一・五倍と著しく増加しています。

この様に高齢化社会が進むなかで、今、お年寄りたちが気にかけていることは「健康のこと」、「生活設計のこと」

楽しいサークル

待ち遠しい活動日

活動に参加している二人のお年寄りの方にお話を聞いてみました。

社交ダンスサークルの宮谷チヨさん（六十五歳）は、「活動日が週一回なので、皆さん意欲的なんです。とにかく、ステップを覚えなくてはついていけませんから、ボテボテいられませんし、心はほりにもなっています。

サークル活動に通うように



舞踊サークル

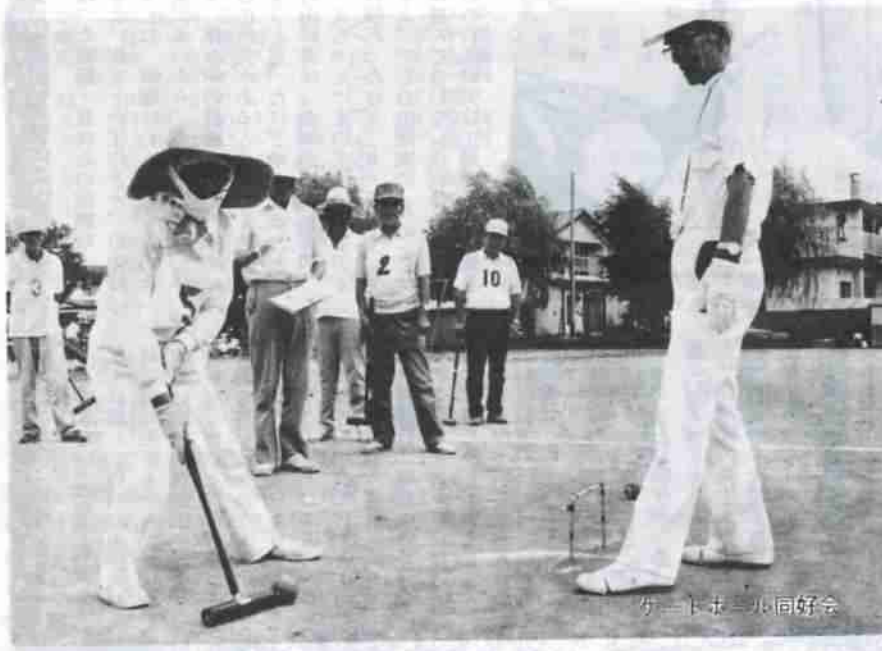


陶芸サークル





いるのではないのでしょうか。こうしたお年寄りが、心配や悩みを解消し、楽しくはりのある生活を送るために、大勢の仲間がお互いに助け合い、励まし合う老人クラブ連合会は大きな役割を果たしています。また、老人クラブ連合会は舞踊・民謡・詩吟などのサークル活動やスポーツ活動で汗を流し、地域のボランティア活動など積極的に社会参加をしているお年寄りの自主的な団体です。



ケートボール同好会

地域や家庭も

温かい心づかいを

現在、老人クラブ連合会には、三十七単位クラブ約三千名の会員がいます。ともに、充実した老後をして、多くのお年寄りの方に理解と加入を呼びかけています。また、市でも「安心して暮

ほど良くなった人が随分いますし、とつても楽しいです。私も、身体の続く限り出て自分の心身の健康を保ち、はつらつとした毎を送りたいと思っています。」と、笑顔で話してくれました。

と仲間がいて、いろいろと話もできますからね。なんと言っても、友達の話が広まることは嬉しいですね。」と、話してくれました。



民謡サークル

また、お年寄りが持っている豊かな知識や経験を發揮する環境をつくることも大切です。九月十五日は敬老の日。もちろん、毎日が敬老の日でなければならぬのは言うまでもありませんが、お年寄りの幸せについて考える一つの機会です。あなたも今一度考えてみてはいかがでしょうか。



ボランティア部 (東小の子どもたちとの交換会)

魅力あるクラブで

社会奉仕活動を

登別市老人クラブ 和 田 弥 平 治 連 合 会 会 長



私たちの連合会も、発足して十八年になりました。高齢化社会が進んでいる今、私たち自身が、社会的な甘えを捨て、自主性を持ち積極的に、地域社会の一員として多年の経験・知識と日常の余暇を生かして地域社会活動に参画することが大切です。本連合会も、今年の重点目

標を「単位クラブの育成充実を図り、連合会の発展に期していく」ことに置き、魅力あるクラブづくりを行い、一人でも多くの仲間の加入に務め、強力な団結のもと、社会奉仕活動を進めています。また、登別市の未来を担う青少年が、立派に育つための土壌をつくることも、私たち老人に課せられた使命であります。連合会に対し、皆さんの理解と協力をお願いします。

子供たちの 言いたい放題

テーマ・夏休み

(8月21日 鷺別児童館にて)



写真は右から西野代利子ちゃん(高砂小)、中垣充子ちゃん、壁岸加奈子ちゃん、金子文ちゃん(いずれも鷺別小)

残った宿題・夏休みの宿題残ってるよ。作文とか工作とか、自由研究もね。宿題はおもしろくないよ。量が多いから。少なくて欲しいな。休み中の計画・宿題のほかに自由研究があるんだ。早く終わらせようと思ったけどできなかった。自由研究は、虫の食べ物しらすべ(文ちゃん)家の手伝いするのが目標だったけど、ちゃんとやってるよ。でも自由研究の花のことは進んでないな(代利子ちゃん)私の自由研究は工場のこと。難し

くてできない(加奈子ちゃん)私も計画していた自由研究が難しい(充子ちゃん)夏休みの思い出・観別鉾山や海でキャンプしたこと。キャンプが一番おもしろかったよ。川で遊んだり、花火したり、キャンプファイヤーして歌ったり。児童館や町内会で行ったんだ。町内会は鷺別六丁目町内会。第三日曜日に廃品回収して、そのお金をキャンプに使うんだよ。肝だめしもおもしろかったし、作ってもらったカレーライス・ブタ汁・焼きソバもおいしかったよ。他にはお祭り、町内で集まって踊ったり、花火したり——とにかくキャンプとお祭りが一番。将来・バスガイドさん(文ちゃん)幼稚園の先生(充子ちゃん)美容師(代利子ちゃん)加奈子ちゃんは未定。

ふれあい ひろば

水泳は諦めない付きあいができるんです。水着だけです。いやらしさがありません。8月20日、残暑の続く中、市営水泳プールに橋さんを訪ねました。橋さんは水泳の国

ご指導 ごくるうさま



橋 淑子 さん
(登別スイミングクラブ)

経験者。現在は登別スイミングクラブの一員として毎日を水泳指導にあてています。4月から11月までがシーズンです。登別スイミングクラブは選手経験者の集り、登別の選手強化

のため設立されたんです。教えている子供は五歳から中学生まで約百名います。お母さんサークルも五つほどあるんですよ。午後1時から5時までがお母さん、5時から7時までを子供の指導にあてています。家を犠牲にしているんです。うか。度をこすと主人にしかられるんですよ。でも、元気でやれば良いと思っています。目標は、どんどん水泳人口を増やすこと。主人も娘も水泳をやっています。市営水泳プールは9月30日まで閉館しています。皆さんに利用していただきたいですね。

文化財というのは、貴族・武士などのものが多く評価されがちですが、実際には庶民の生活を知ることが歴史を知るうえで最も大切なことだと思います。——ちなみにその

前川 敏雄 さん(幌別町)

集めた民族資料二万点余



コレクションを列記すると、漁具・両替屋の天びん・銭箱・アイヌ語辞典・衣裳・大八車・そり。この二、幌別、登別から出土した化石、幌別村長の机・ジョン・パチエラーの遺品・ガスランプなど——
郷土資料を集めたしたのは家の増改築が目立ち始めた三十年代からです。今集めなければ捨てられると思ったんです。今でも、以前漁場だった団地などを回って、集めるんです。皆さん顔見知りですからね。夢は民俗資料館をつくること。幌別教会の型を復元してコレクションを展示し、子供たちにも楽しんでもらうようにしたいですね。
▼自薦、他薦いずれでも結構です。ギネス・ザ・ぼりべつでは、我こそは、と思われ方を掲載いたします。ご連絡は公聴広報課へ(TEL 211 1 内線 222)

消費者としての

知識を持つ

登別消費者大会

登別消費者協会では、「自立する消費者をめざして」をテーマに第9回登別消費者大会を開催します。多数ご参加ください。

なお、当日は丸井今井札幌本店の商品管理部長である高村光東氏を迎え「消費生活と百貨店」の講演が行われます。

▽日時 9月13日(金) 午前9時30分～午後2時

公民館講座

パソコン入門教室

市教育委員会では、次のとおりパソコンコンピュターの初心者向け講座を開催します。

▽日時 9月30日、10月2、3、4日/午後6時～9時

▽場所 登別公民館

▽対象 小学4年生～一般

▽定員 20名(定員になりしだい締め切ります)

▽受講料 教材費として千七百円

▽講師 システムイン室蘭

▽内容 キー操作、直接・間接のモード、プログラム作成など

▽用意するもの 筆記用具

▽申込受付開始 9月10日から

▽申込先 登別公民館(☎③1131)

子供の心を大切に

「子育て講座」

市教育委員会では公民館講座として、すこやかな子供の成長を願

▽場所 市民会館

▽参加料 300円(昼食は用意してあります)

▽参加申込先 登別消費者協会(☎③8307、ただし、火・木曜のみ受付)

障害のある方に

理解と協力を

登別市社会福祉大会

この大会は、福祉に関係する人だけでなく、幅広い皆さんの参加を得て、障害のある人に対する正しい理解と協力について普及・啓蒙するための「子育て講座」を開講します。

体験学習も入れて、具体的に話し合えます。子育ての悩みの相談を受けます。ご参加ください。

▽日時 9月11、19、26日、10月7日/午前10時～正午

▽場所 登別公民館

▽内容 幼児教育のポイント、昔と今の子育ての違い(体験学習)など

▽受講料 無料

▽申込・問合先 登別公民館(☎⑥8823)

くらしに役立つ

話し方講座

婦人センターでは、「女性の社会進出のために」、「人との接し方」などをテーマに話し方講座を次のとおり開催します。

▽日時 9月13日(金) 午前10時～正午

▽場所 婦人センター

▽講師 北川正人氏(市立観別中学校校長)

をはかろうとするものです。大会では、講演と映画を予定しています。ご来場ください。

▽日時 9月20日(金) 午後1時から

▽会場 鉄南ふれあいセンター

▽参加申込・方法 9月16日まで社会福祉協議会に電話で申し込みたい。☎⑧0860または⑤2966

●講演 演題「人と人とのふれあい」、講師・石山敬雄氏(室蘭アカデミー女子ビジネス専門学校校長)

●映画 「典子は、今」、松山善三監督作品

▽参加申込・問合先 婦人センター(☎③3511)

参加チームを募集

市民ソフトボール大会

市教育委員会では、次のとおり市民ソフトボール大会を開催します。多数ご参加ください。

▽開催日 男子の部：9月8日

▽開催日 男子の部：9月8日

女子の部：9月15日/いも午前8時30分に開会式

▽場所 市営日の出野球場

▽対象者 市内に居住または通勤する方で編成したチーム(ただし、野球連盟、朝野球同好会に登録しているチームや学生は除く)

▽チーム編成 一チーム14名

▽試合方法 トーナメント方式

▽申込方法・期限 総合体育館にある所定の申込用紙に、必要事項を記入のうえ9月5日まで申し込みください。

▽問合先 総合体育館(☎⑤552)

みんなで学ぼう

「日曜大工」

市では、技能尊重運動の一環として、技能士の指導でハイ帳(魚干し器)作りとこの作品のコンクール大会を開催します。

▽日時 10月13日(日) 午前9時30分～午後3時

▽場所 登別市職業訓練センター

▽問合先 労政課(☎⑤2111 内線263)

敬老の日になんで

敬老年金をお渡しします

今年もお年寄りの方に敬意を表し、あわせて福祉の増進を目的に敬老年金をお渡しします。対象は市内に1年以上居住する満70歳以上(9月1日現在)の方です。

なお、対象の方には9月5日までにハガキでご案内します。

敬老年金支給額

- ・70～79歳 6,000円
- ・80歳以上 12,000円

▽問合先 社会課(☎⑤2111 内線291)

敬老年金支給日程表

支給日	午前10:00～12:00		午後1:00～4:00	
	会場	地区	会場	地区
9月10日(木)	老人福祉センター	富士町・柏木町・片倉町・新田町	オロフレ荘	カールス町
	老人憩の家 寿の会	富田町	老人憩の家 南ふれあいセンター	登別温泉町
9月11日(金)	市役所第2庁舎(旧中央公民館)	中央町・常盤町・千歳町	老人憩の家 白樺の家	中登別町
	老人憩の家 アカシヤの家	大和町	老人憩の家 若草の家	登別公民館
9月12日(土)	老人憩の家 共和園	若草町5・6丁目	老人憩の家 共和園	若草町1～4丁目
	千代の台団地集会所	新上登別町(一部)	老人憩の家 高久寿園	美園町
9月13日(日)	老人憩の家 栄	栄町3・4丁目	老人憩の家 栄	登別公民館
宅配	上登別町・札内町・鉾山町・川上町・東馬町			



大地の祭典

母なる大地で農業の祭典を。今年も札内では農業関係者が集まり、登別での酪農、畜産の普及を目的に「第二回大地の祭典」が開催されます。

焼き肉・即売・クロスカントリィ・綱引きなど多彩な行事を企画していますので多数おこしください。

▽日程 9月14日(土)、15日(日)

▽会場 日本工学院前市有地

▽内容 牛肉・羊肉の焼肉・牛乳・卵・シイタケ・手工芸品などの販売・クロスカントリィ大会・乾草投げ大会・羊の競争など

※当日、観覧西口から無料バスが運行します。時間は、土曜が午前10時30分から午後4時ごろまで。日曜は午前9時から午後3時ごろまで、いずれも約30分間隔で発車します。お問い合わせは、大地の祭典実行委員会(☎⑤4331)

登別漁港まつり

九月二十一日(土)、二十二日(日)の両日、登別漁港周辺で、第八回登別漁港まつりが開催されます。

当日は、海産物即売会・青空市・花火大会など多彩な行事が企画されていますので、多数おこしください。

なお、詳しい日程については、九月十五日号に掲載します。

▽主催 登別市、海上安全及び海産物即売会・青空市・花火大会・ポートルース

敬老の日になんで 敬老年金をお渡しします

今年もお年寄りの方に敬意を表し、あわせて福祉の増進を目的に敬老年金をお渡しします。対象は市内に1年以上居住する満70歳以上(9月1日現在)の方です。

なお、対象の方には9月5日までにハガキでご案内します。

敬老年金支給額

- ・70～79歳 6,000円
- ・80歳以上 12,000円

▽問合先 社会課(☎⑤2111 内線291)

敬老年金支給日程表

室蘭・登別

総合健診センター

室蘭・登別総合健診センターでは、総合健診や成人病健診、婦人科健診などの人間ドック、移動検査車「さつき号」による胃がん・結核検査を行っています。

病気の予知、予防と早期発見のため、年に一度は定期健康診断を受けましょう。

▽人間ドック 最新の医療機器と

コンピュータで多種、多項目の健康診断を短時間でを行います。

▽移動検査車「さつき号」 胃部と胸部のレントゲン撮影ができるさつき号は、会社や町内会など一定の受診者が集まりやすい運行します。

▽申込方法 いずれも予約制です。電話などで申し込みください。

▽申込・問合先 (財)室蘭・登別総合健診センター(室蘭市東町4-20) 6 田 0114314515 (759)

献血にご協力を

次の日程で街頭での献血を行います。皆さんのご協力をお願いします。

● 櫻別銀座通り：9月10日(火) 午前10時～午後4時30分

● ホームストア・櫻別店：9月19日(木) 午前10時～午後4時30分

3カ月検診

▽内容 医師による診察、計測、生活指導、栄養指導

▽日程・会場・対象地区

9月20日：婦人センター(登別・登別温泉地区)

9月26日：警察公民館(登別地区)

9月27日：労働福祉センター(幌別地区)

予防接種

▽受付時間 正午～午後12時15分 (ただし、婦人センターは12時30分～12時45分まで)

▽対象児 60年6月出生児(婦人

センターは、60年5月、6月出生児)

▽用意するもの 母子健康手帳、バスタオル

● 三種混合(百日せき・ジフテリア・破傷風)

▽対象者 生後24カ月から48カ月未満の幼児

▽接種の方法 第一期：3週間から8週間の間隔で3回接種、第二期：1期終了後12カ月から18カ月までの間で1回接種



ふれあう心の合言葉

「心身をきたえよく働いて、活気あふれる豊かなまちをつくりましょう。」

不用品のイマル市

5局2111 内線257

おわけします(売り)

ソファー、ベビーカー、洗濯機、ステレオ一式、クラシックギター、エレキギター、電子ピアノ、ステンレス浴槽(900×700)、ガスオーブンレンジ、編機、マイコン、美顔器、ぶらさがり健康器

ゆずってください(買い)

二段ベット、ベビー用食卓イス、食卓テーブルセット、ベビーベット、ビデオデッキ、電気カーペット、自転車(幼児用、小学生用、婦人用)、卓球台、ピアノ、電子ピアノ、編機(太糸用)、ポータブルミシン

会場	受付時間	予防接種名
労働福祉センター(市民プール隣)	13:00~13:30	9月11日 9月26日
(新)警察公民館	13:00~13:30	9月6日
登別公民館(登別支所隣)	13:00~13:30	9月12日
国立登別病院	14:00~14:20	9月13日

▽発熱または著しい栄養障害、心臓・じん臓・肝臓の病気がかかっている。▽アレルギー体質または、副反応を起こしたことがある。

▽ポリオ・風しん・はしか・BCGの子供の健康状態の良好な時に接種する。▽接種前日は入浴し、当日は清潔な肌着を着用する。▽体温は必ず家で計測する。▽母子健康手帳を持参する。▽できるだけ母親が付き添う。▽接種前後に激しい運動をさせない。▽接種当日は入浴させない。

◎次に該当する場合は、予防接種を受けることができません。

母子・児童相談

子供の非行や登校拒否、しつけ、自閉症、養護、ことばの障害、児童施設入所などでお困りの方は、お気軽にご相談ください。

▽相談日・場所

● 毎日(土・日曜、祝日を除く) 午前9時～午後3時/市役所内社会課

● 室蘭児童相談所の定例相談：9月19日(木) 午後1時～4時/青少年会館

※室蘭児童相談所の定例相談をご希望の方は、社会課にお問い合わせください。(田)2111内線212)

終戦当時の引揚者の方へ

税関では、終戦当時にお預かりした次の通貨、証券などを返しています。

● 返還の申し出は、本人ばかりでなく、ご家族の方でも結構です。お心あたりの方は、上陸地を所轄する税関、または室蘭税関支署(田)014312217201)にお問い合わせください。

● 終戦後、外地から引揚げてこられた方が、上陸地の税関、海運局に預けられた通貨、証券など、外地の集結地で総領事館などに預けられた証券などのうち日本に送還されたもの。

電話を公売します

差押中の電話を次のとおり公売します。ご希望の方は、印鑑と代金を持参のうえおこしください。

▽日時 9月26日(木) 午後1時30分から

▽場所 市役所本庁第一会議室

▽公売価格 6万円前後

▽問合先 納税課(田)2111内線235)

着用が義務づけ

シートベルト
原付ヘルメット

道路交通法が変わり、シートベルト・原付ヘルメットの着用が義務づけられました。

ドライバーは、すべての道路でシートベルトを着用して運転しなければならず、当面は、高速道路でドライバーが着用しなかつた場合にのみ違反点がつけられます。(60年9月1日施行)

また、ヘルメットをかぶらないで原付バイクを運転した場合も違反点がつけられます。(61年7月5日施行)

九月は心身障害者雇用促進月間

適性に応じた職業を持てることはすばらしいことです。心身障害者が職業的自立心を持っていながら雇用の場がなく、働く機会を待っているのが実情です。

心身障害者を雇用した場合に、事業主に対する援助として、特定求職者雇用開発助成金、職場適応訓練・心身障害者雇用納付金制度による各種助成金などがあります。

心身障害者に職業的自立の場が得られるようご理解とご協力をお願いします。